

< 渋谷駅・代官山駅周辺再開発の完成イメージ >

「日本一訪れたい街」を目指して、生まれ変わる渋谷。
 多様な生活文化に出会い、世界に発信する街、国際的な観光文化都市「渋谷」になるために2012年に開業した「渋谷ヒカリエ」を皮切りに、大規模な再開発が進められています。渋谷駅の機能更新と再編、駅ビルの再開発と一体的に都市基盤と街区の再編を行うことにより、さらなる発展と進化を遂げた魅力ある街へと変わっていきます。



駅街区



渋谷駅直上に位置し、賃貸面積約70,000㎡のハイグレードオフィスと、店舗面積約70,000㎡の大規模商業施設を設置

南街区



旧東横線渋谷駅のホームと線路跡地に建つ地上34階、地下4階、180mの建物は、中層部にホテル、低層部にホールと商業施設などからなる。

渋谷宮下町アパート跡地事業



渋谷宮下町にオフィス、賃貸住宅、商業施設が建設される予定。

道玄坂街区



現在の東急プラザ渋谷付近に地上17階、地下5階の建物が建つ予定の道玄坂街区。1階に空港リムジンバスの発着場を含むバスターミナル、中低層部に商業施設、高層部にハイグレードオフィスが導入されます。

桜丘口地区



渋谷駅に隣接し、総延床面積約24万1,400㎡の事務所や商業、住宅などが建設される予定。